

ベストプラクティス企業への職場訪問について

令和3年11月24日、群馬労働局長が長時間労働の削減に向けた積極的な取組を行うベストプラクティス企業として、太田市内の株式会社太田ダンボールを訪問しました。

群馬労働局（局長 丸山 陽一）では、過重労働解消キャンペーン（11月）において、令和3年11月24日、長時間労働の削減に向けた積極的な取組を行うベストプラクティス企業として株式会社太田ダンボール（太田市新田市野倉町280-11 代表取締役 新井 孝）を訪問し、局長が園木取締役らと意見交換したほか、工場巡視を行いました。



丸山局長挨拶



意見交換の様子



左：園木取締役 右：永井工場長



工場巡視の様子



[【職場訪問の詳細はこちらをご覧ください】](#)